

第2回 新潟市岩室健康増進センター指定管理者申請者評価会議
会議録

1. 開催日時 令和元年10月8日(火) 午前10時から午前11時30分まで
2. 会場 西蒲区役所 2階 応接室
3. 評価会議委員(五十音順、敬称略)

氏名	職名等
内田 真之	あおぞら社労士事務所 社会保険労務士
久住 勲夫	あさひパートナーズ税理士法人 税理士
竹内 みよ子	西蒲区自治協議会 副会長
若林 馨	巻地区まちづくり協議会 会長

4. 会議次第

1. 開会【公開】
2. 産業観光課長挨拶【公開】
3. 会議の概要説明【公開】
4. 議題
 - (1) 指定管理者申請者によるプレゼンテーション【公開】
 - (2) 質疑応答【公開】
 - (3) 意見交換【非公開】
 - (4) 指定管理者申請者の評価・採点【非公開】

5. 傍聴人 なし

6. 議事録(公開部分のみ)

司会	定刻となりましたので、ただ今から「第2回新潟市岩室健康増進センター 指定管理者申請者評価会議」を開催いたします。 委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、ご出席いただき厚くお礼申し上げます。 それでは、開会にあたりまして、西蒲区産業観光課長があいさつを申し上げます。
産業観光課長	皆様、本日は、お忙しい中、指定管理者評価会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日ごろより市政にご理解、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

<p>司会</p> <p>観光交流・商 工室長</p>	<p>指定管理者候補者の選定につきましては、8月に第1回目の評価会議を開催し、9月に募集説明会を行い、応募申請を受け付けたところ、現在の指定管理者である岩室観光開発株式会社1者からの申請がありました。</p> <p>本日の会議では、申請者からプレゼンテーションをしていただき、皆さまから、評価と採点を行っていただきます。本日の評価会議の結果等を参考にしまして、指定管理者の候補者を決定することとなります。</p> <p>ちなみに、新潟市の指定管理者制度に関する指針では、配点については概ね6割以上あれば指定管理者の候補者として適正であるとしています。</p> <p>この評価会議は、指定管理者の候補者選定において有識者の皆さまからの意見聴取・意見交換の場として開催するものですので、評価委員の皆さまからは、多くのご意見をいただければと思います。簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願いいたします。</p> <p>続いて、本日の会議の概要について説明いたします。事務局より説明願います。</p> <p>それでは、会議の概要説明の前に資料の確認をお願いいたします。</p> <p>①第2回新潟市岩室健康増進センター指定管理者申請者評価会議 次第 ②新潟市岩室健康増進センター 指定管理者選定基準・評価項目 採点表 ③新潟市岩室健康増進センター条例、施行規則 ④にいがた未来ビジョン〈概要版〉 ⑤申請書類一式のファイル になります。資料の不足はありませんでしょうか。</p> <p>なお、申請書類一式のファイルは、会議終了後に回収いたしますので、お持ち帰りになりませんようお願いいたします</p> <p>本日の評価会議について説明いたします。</p> <p>はじめに、本日の会議の公開・非公開について説明いたします。</p> <p>会議は、指定管理者申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答までを公開とし、その後は非公開とします。申請者の皆さまは、プレゼンテーションの質疑応答が終了しましたら、退室していただきます。</p> <p>次に評価会議の流れについて説明いたします。</p> <p>はじめに、指定管理者申請者から15分程度のプレゼンテーションを行っていただき、引き続き、委員の皆さまと質疑応答を15分程度行います。</p> <p>その後、申請者の皆さまから退席していただいた後に、委員の皆さまによる意見交換を行い、続いて各評価項目の採点をしていただきます。採点が終わりましたら、回収させていただきます、集計の後、その結果をお伝えします。</p> <p>会議は、概ね1時間を予定しております。</p> <p>なお、本日の会議につきましては、会議録作成の都合上、録音させていただきますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。</p> <p>また、今日は傍聴人はゼロですので、ここにいるメンバーで進めさせていただきます</p>
---------------------------------	---

<p>司会</p>	<p>す。</p> <p>ただ今の説明の中で、ご質問等がありましたらお願いいたします。</p> <p>質疑がないようなので、議題に入ります。この評価会議は、前回同様、課長が進行を務めます。1時間ほどを目途としながら、皆さまからのご審議をお願いしたいと思っております。それではお願いいたします。</p>
<p>産業観光課長</p>	<p>それでは、お手元の次第に基づき進めさせていただきます。以後、座ったままで進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、指定管理者申請者によるプレゼンテーションを行いますので、申請者の入室をお願いいたします。</p> <p>申請者の岩室観光開発株式会社の皆さま、準備はよろしいでしょうか。</p> <p>プレゼンテーションについては、15分程度でお願いいたします。また、評価委員の皆さまにおかれましては、プレゼンテーション終了後に質疑応答の場を設けますので、質問事項等がございましたら、そちらでお願いいたします。</p> <p>それではプレゼンテーションを始めてください。</p>
<p>岩室観光開発 小林</p>	<p>おはようございます。岩室観光開発株式会社です。</p> <p>資料に沿って説明いたします。</p> <p>「会社概要」</p> <p>岩室観光開発株式会社は、昭和44年11月、旧岩室村村民703名、2,000万円の出資により設立いたしました。指定管理者制度導入当初の平成19年度より新潟市岩室健康増進センター指定管理者を請け負っております。</p> <p>旧岩室村の観光拠点及び地域住民の憩いの場を創出し、住民サービスの提供を行うことにより、地域住民から信頼されてまいりました。</p> <p>「経営理念・経営方針」</p> <p>経営理念は、地域社会の健全な発展に寄与し、更に地域社会の活性化に貢献する。おもてなしの心出迎え、癒しの場の創出。</p> <p>経営方針は、①新潟市岩室健康増進センター条例及び施行規則等法令の順守 ②入館者・施設利用者・職員等の安全の管理 ③防火対策・自然災害対策・レジオネラ菌対策の実施 ④施設維持管理に必要な人材育成 ⑤入館者等の満足度向上の為のアンケート調査の実施 ⑥施設管理経費の削減 貸館施設・温泉施設・食事提供業務の調和を図り、経営理念の実現を図ります。</p> <p>「申請の動機」</p> <p>(1)住民憩いの場の創出 (2)住民サービスの提供 (3)地域の健康福祉の増進に寄与 上記の趣旨に賛同した多くの株主により組織構成されています。地域雇用の拡</p>

大、地域活性化のノウハウを蓄積しており、貸館施設管理・温泉施設管理・食事提供業務を一体的に展開できる会社であると考えています。

「施設の平等・公平な利用」

当施設は、健常者ばかりではなく、障がい者や高齢者等の利用にも配慮が必要です。対応策は、①個人利用者（介助者を含む）には、利用者の安全を考慮し、介助者と共に当職員も補助、介助に努める。②団体利用者（教員、支援員、介護職員等を含む）には、事前の予約をお願いする。1. 事前の予約をお願いし、事前に施設利用について団体責任者と打ち合わせをする。2. 安全な施設利用を図り、障がい者の満足度向上を図るように他の利用者との調整を行う。

「新潟市の施策に対する理解」

新潟市岩室健康増進センターは新潟市民の財産である。当社はこの施設を、適切に管理運営を行い、食事提供事業の推進を図ると共に、相乗効果を伴った癒しの場の創造を目指し、事業を推進するため、安全で安心な環境を作る。そのため以下のように自己点検・評価を継続実施する。

(1)目標の明確化 ①施設利用者数の目標 年間 50,000 人 ②施設利用者の満足度（アンケート調査）80%以上 ③苦情処理日数 5 営業日以内 ④防災訓練の完全実施 100%

(2)外部評価の実施 当社は地域住民の中から年齢・性別等公平を考慮したモニタリング委員を選任し、定期的にモニタリングを実施する。更に社外から見た管理運営の意見提案を収集し、その意見を全社員に公表、役員会に報告し、更にホームページで公表し、管理運営に取り入れるスキームを構築する。

(3)PDCA サイクルの実施 当社は(1)、(2)により PDCA サイクルによる自己点検評価システムを実施する。

「観光振興に対する取り組み」

春の山開き、ホテル観賞会、夏祭りなど、地域振興は地区周辺の住民総参加による協力が不可欠です。伝統に支えられた地域観光振興の一翼を担って、以下の事業を実行し、地域観光振興に邁進しました。

①地元の各種団体（商工会・農協）などと情報交換を密にして、各種団体主催の地域振興事業に積極的に参加・協力をした。

②地元観光協会、旅館組合が主催する観光振興事業、地域振興事業に積極的に参加・協力した。

「予算の適正な執行及び経費節減の取り組み」は記載のとおりです。

「サービスの向上・利用者増に向けた取り組み」

風呂の入浴者がゆっくり休みたいための貸し部屋当日利用、地元商店との連携により、できるだけ低価格での食事提供、ホームページ・ちらし・雑誌等の広告媒体を有効に活用しており、近年は入館者が着実に増加しております。

「要望や苦情への対応」

(1)施設に対する要望の聴取方法 ①あらかじめ苦情、要望の多いと思われる業務は未然に改善に努める。②利用者からの意見、要望、苦情を積極的に収集し、5営業日以内に所定の手続きを踏んで本人に回答、関係監督官庁に報告を行う。

(2)苦情等への対応 利用者の意見、要望、苦情の収集は利用者アンケート調査、メール、投書箱の設置により行う。これに対する対応チャートは図のとおりです。

「自主事業の提案内容」

(1)自主事業（食事提供業務）の概要 地元の豊かな食材を用いた食事を提供している商店と提携して食事のケータリングを行うことで、施設利用者の利便性を向上させる。

(2)自主事業（食事提供業務）の必要性 施設利用者の利便性向上、できるだけ低価格での食事提供は、地元の振興にも寄与するものと考えております。

(3)集客計画 ホームページ・ちらし・雑誌等の広告媒体を活用し、地元及び県内のお客様に好評を得ております。

「衛生管理及び利用者の健康」、「従事者の雇用・労働条件」、「人材育成の取り組み」は記載のとおりです。

「安全確保・災害時の対応」

(1)安全確保 ①施設管理・運営に当たっては、地元警察・消防、新潟市との連携を密にして事故の未然防止に努める。②年2回の消防避難訓練を実施するほか、各種研修会を開催し、全員受講することで事故防止に関する意識の啓発に努める。

(2)災害時の対応 「岩室観光開発株式会社 防災危機管理マニュアル」に準拠し、災害からの直接的な被害から従業員やお客様の人命の安全、事業資産の確保、二次災害の防止に努める。詳しくは、防災危機管理マニュアルを参照してください。

「個人情報保護の取り組み・関係法令の遵守」、「環境保護の取り組み」は記載のとおりです。

「社会貢献活動の実績」

近隣の障がい者作業所が作ったツバキ油や、地元の作家の手芸品などを施設内の売店で販売を行っている。施設を活用した文化活動や地域コミュニティ活動の支援を積極的に行っている。①幼稚園、小学校、中学校等の文化作品の展示 ②

	<p>温泉入浴の仕方の説明会 ③各種施設の視察及び講演会の企画実施 ④地域の敬老会、婦人会、自治会、商工会企画事業に施設活用の提案を行う。条例、施行規則に準拠して実施しています。</p> <p>「地域や関係機関との連携」</p> <p>当社は、「地域社会の健全な発展に寄与し、さらに地域社会の活性化に貢献する。」という経営理念にそって運営している。昭和45年の旧静閑荘の時から、地元の方々より憩いの場として広く愛されてきており、当施設と周辺地区との連携は長い歴史と友好に支えられて良好な関係を築いてきた。こうした関係を維持・発展させるべく、地域の商工会・農協や観光協会、旅館組合などと情報交換を密に行っており、地域振興に役に立つのであれば、当施設で可能なことについて積極的な参加・協力を心がけている。近年では、「新潟ヒルクライム」や「多宝山・天神山登山道コース開き」等のイベントへの協賛などを実施している。</p> <p>プレゼンテーションは以上です。よろしくお願いいたします。</p>
産業観光課長	<p>ありがとうございました。申請者のプレゼンテーションが終了しました。それでは質疑応答に入ります。ただ今の説明に対しまして、委員の皆さまから質問や意見等はございませんか。</p>
若林委員	<p>団体の概要の中で、28年度～30年度まで3年間、赤字の決算となっている。累積が1,000万円くらいとなっている。この辺はどうなのかと疑問を感じている。</p>
岩室観光開発 高橋	<p>3年分の決算報告書をつけさせていただきました。最新のものが51期になりますが、岩室観光開発株式会社には長期の固定負債はない。あったとしても、長期の未払金の200万円だけである。たくさんの借入れを持っている企業ではないというのが一つ。繰越利益剰余金はマイナスになっているが、利益剰余金としては別途積立金があるので、結果として680万円の利益剰余金がある。資本金も1,600万円、村民の皆様が出してくださったものがある。そういった財務状況から考えれば、確かに過去3年間はマイナスが続いているが、それ以前は黒字だった。赤字の原因は、団体の概要を見ればわかるがマイナスの額は累積計算として1,000万となっているが、それを上回る自己資本があり、負債もない。今のかたちでやったとしても、今回の指定管理期間については経営的に問題ない。さらに今回、赤字の原因となっていた飲食の提供事業をやめて食事提供事業に切り替えたことで、さらなる黒字化を目指している。</p>
若林委員	<p>外部の団体と情報交換、連携をとるというところで「いわむろや」が出てこないのはなぜか。</p>

岩室観光開発 小林 竹内委員	<p>いわむろやからは協賛のお願いが来たりしていて、連携している。</p> <p>自主事業の提案内容で、地元の豊かな食材を用いた食事を提供している商店と提携して食事のケータリングを行うとのことだが、その範囲やどのような形のケータリングとなるのか。</p>
岩室観光開発 小林 竹内委員	<p>地元で食事処が何軒かあるが、そちらと提携しメニューをもらい、お客から注文をもらって出前をしてもらう形である。</p> <p>予約などではなく、一般的な出前形式ということか。その店はもう決まっているのか。</p>
岩室観光開発 小林 竹内委員	<p>これから詰めていく。</p> <p>食べる部屋はすべての部屋が有料のものになるのか。</p>
岩室観光開発 小林 竹内委員	<p>今までの食堂を、食事の部屋として無料で開放する。</p> <p>ケータリングでお願いした時には、食堂で食べることになる。でも、ちょっとした会合で他に有料の部屋を借りた場合は、その部屋で食べても良いのか。</p>
岩室観光開発 小林 久住委員	<p>持ち込みが禁止なので、特定の部屋、つまり食堂で食べてもらおうと思っている。売店で売っているものは、有料の貸部屋で食べても良いことになっている。そのあたりを市にお願いしているが、持ち込みはダメだと指導を受けている。</p> <p>県外からお客が来た場合、新潟市民のための施設なのでお断りすることになるのか。食事でも部屋でも。</p>
岩室観光開発 小林 久住委員	<p>今のところはお断りしている。お風呂と貸部屋は大丈夫だが、食事はできないことになっている。私たちの判断ではできない。</p> <p>料金は県外のお客はどうか。</p>
岩室観光開発 小林 内田委員	<p>新潟市在住の方と、市外・県外は料金も違う。</p> <p>入館者数の5万人という数値目標は、30年度をベースに考えて現実的な数字というイメージなのか。</p>

<p>岩室観光開発 小林</p>	<p>7月末で食堂を閉店したが、先月末まで入館者が逆に増えている。ということはお風呂のお客が増えている。貸部屋を使う宴会は少なくなっている。昔は法事が相当あったが今はそうでもないし、宴会も減っている。</p>
<p>久住委員</p>	<p>静閑荘のときは冠婚葬祭も多かっただろうが、今はセレモニーセンターなどで行うようになっている。</p>
<p>岩室観光開発 三富</p>	<p>一般的に法事は減っている。今まで年に何回かあったものがなくなっている。岩室村の時は各種団体が利用してくれたが、今は農協も土地改良も大きくなって利用しない。また、お風呂の常連には食堂の利用者が少ない。食堂はちゃんとした板前を使っていたから人件費もかかっていた。</p>
<p>久住委員</p>	<p>イメージ的には食事がなくなるとどうなんだろうと思うが、年配の方にとってみればお風呂が良ければリピーターになってくれるということか。</p>
<p>岩室観光開発 小林</p>	<p>アンケートからは、食事よりもお風呂の改修の要望が多い。広くしてほしいなど。</p>
<p>竹内委員</p>	<p>今の経営面から考えると、食事を離れたほうが現実的で支障がないということか。食事がなくなると人が行かなくなるイメージがあったが、今の話だと心配ないということか。</p>
<p>岩室観光開発 三富</p>	<p>宴会をする人は仕事終わりに団体で来ていたが、そういう人は8時閉館という時間の都合もあってお風呂に入らなかった。</p>
<p>岩室観光開発 小林</p>	<p>心配がないわけではないが、今のところ入館者は減っていない。食事がほしいという要望も多いが、これはやってみないと分からない。</p>
<p>岩室観光開発 高橋</p>	<p>経営判断として、経営資源の集中という意味。これ以上赤字を出さないということ。食事提供事業としては続けていくので、例えば貸部屋を予約して、ケータリングを注文して宴会ということもやろうと思えばできる。そういう体制は残してある。</p>
<p>竹内委員</p>	<p>それでは、部屋で食事は一切できないということではないということか。</p>
<p>岩室観光開発 三富</p>	<p>当然入館料をいただいて部屋代を払っていただければ部屋が借りられるから、売店から食品を買って食べるのとケータリングも同じことだから。でもそれをやれるかは、区のほうの考えによる。</p>

岩室観光開発 三富	竹内委員が言われているのは、持ち込みのことでなく、部屋を借りてそこでケータリングを食べられるかということですよ。
竹内委員	さっき、ケータリングもだめだとのことだったが。
岩室観光開発 高橋	それは大丈夫である。ケータリングで頼むということであれば。部屋を借りないで、食事としたいという人は食堂で提供しようと思っている。
竹内委員	部屋を借りた場合は、そこにケータリングを運んでもらっても大丈夫ということか。
岩室観光開発 高橋	そういう考えである。
久住委員	お風呂を大きくしてほしいという要望は多いのか。条例や規則の問題もあるだろうが。
岩室観光開発 小林	露天が小さいので。他に人がいると入りづらいなどがある。
岩室観光開発 三富	村時代の静閑荘の延長のお風呂だったので、今の年間5万人の利用というようなことを考えていないづくりの広さだった。4人くらい入れればいっばいだ。
久住委員	気軽に入れる面ではよい。危惧するのは雪の時、除雪なんかはどうしているのか。
岩室観光開発 三富	市道なので、市が行っている。
産業観光課長	他に質問や意見等はございませんか。それでは質疑が終わりましたので、申請者の皆さまは、退室をお願いいたします。本日の選定結果につきましては、後日、文書にて通知いたします。